

くめじま

議会だより

2016.12.1

No.58



2016 世界の久米島ンチュ大会 in久米島

平成28年10月25日 久米島町具志川農村環境改善センター



議会の傍聴へ行こう

次回定例会は
12月15日(木)開会予定

傍聴は議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われます。また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。

今、まちづくりがどのように行われているか、町民、議会、役場（執行部）みんなで情報を共有し、協力してより良いまちづくりを進めていくためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

前回の傍聴者人数 4名でした。多くの方の傍聴をお待ちしております。

仲里庁舎1階にて
一般質問の様子を
テレビモニターで
ご覧いただけます。

世界の久米島ンチュ大会

日時：平成28年10月25日(火)

場所：久米島町具志川農村環境改善センター

久米島の人口・世帯数（2016年8月末現在）

男：4,292人	世帯数：3,982世帯
女：3,834人	
計：8,126人	

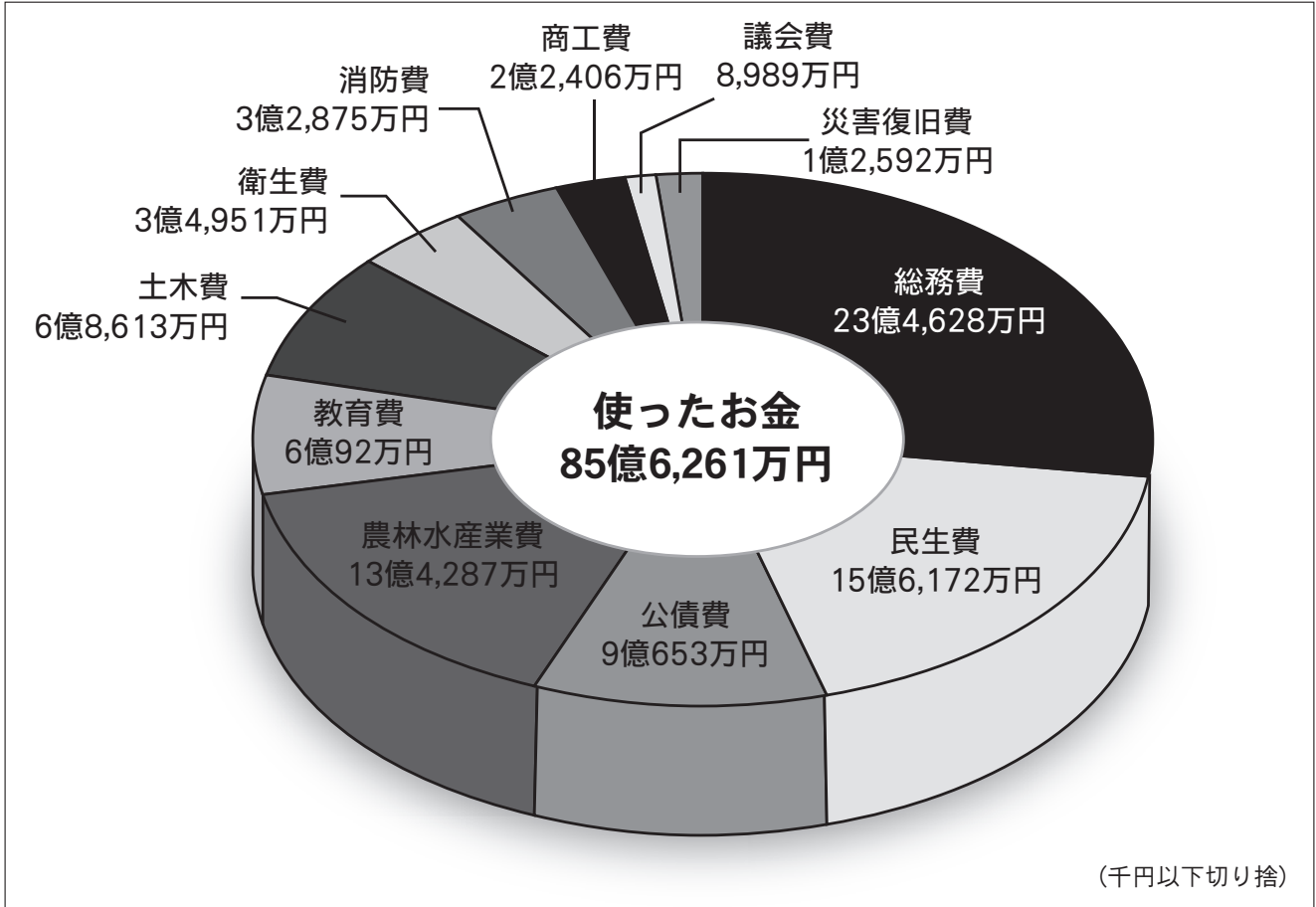
9月定例会

平成27年度決算審査	2
9月定例会で決まったこと	5
町政を問う 一般質問	6～13
議会のうごき	14
意見書・一部訂正について・募集	15
島内現場視察	16

決算認定

歳入 88億円
歳出 85億円
3億円黒字決算

特別会計（4会計）決算が全会一致で認定されました。



平成27年度 特別会計決算

(単位：千円以下切り捨)

会計名	歳入総額	歳出総額
国民健康保険特別会計	15億6009万	15億1962万
後期高齢者医療特別会計	7235万	7009万
下水道事業会計	4億7053万	4億3428万
水道事業特別会計	収益的収支	2億5460万
	資本的収支	0万

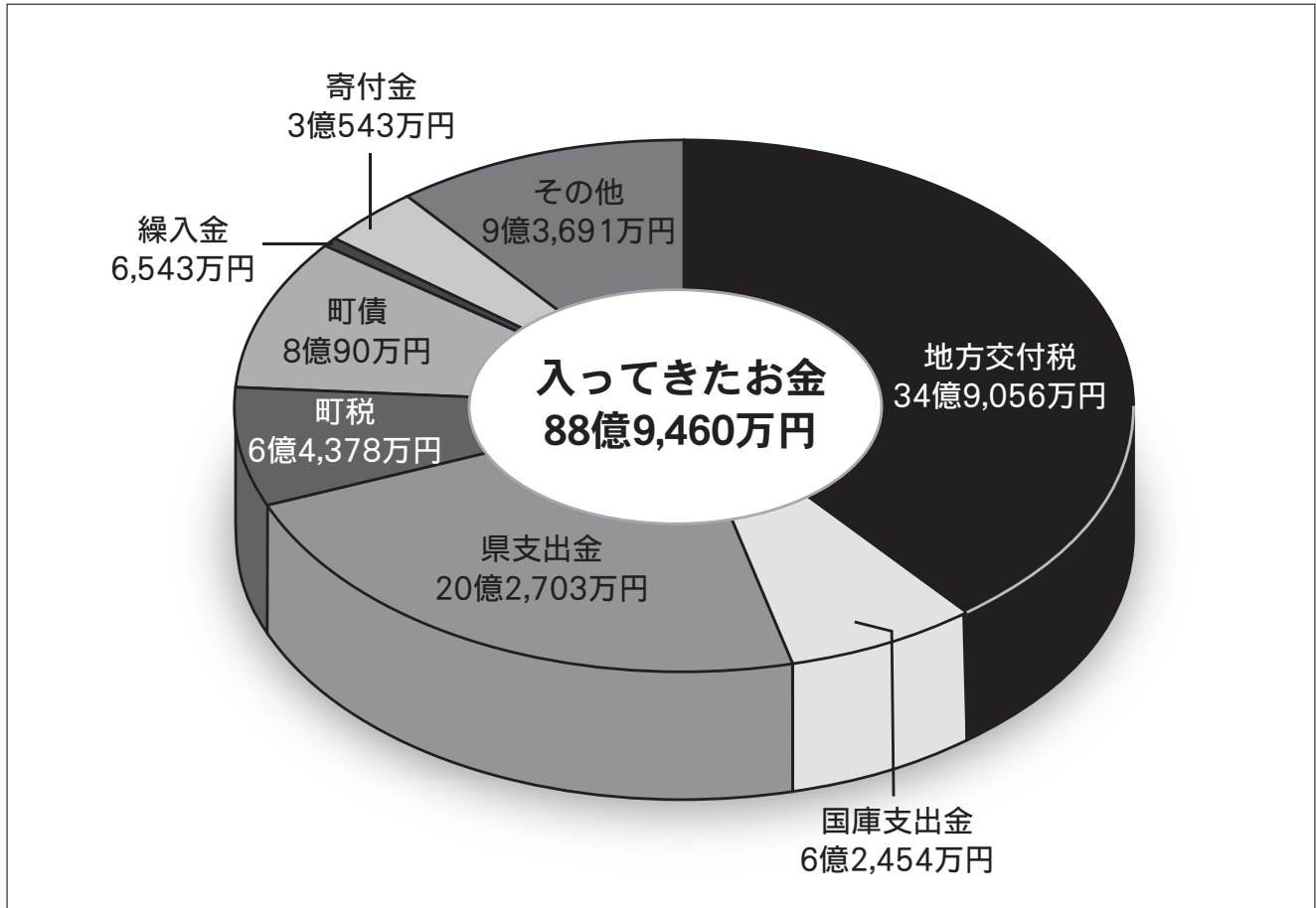
※水道事業特別会計の資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資本金で補てん

実質収支に関する調書

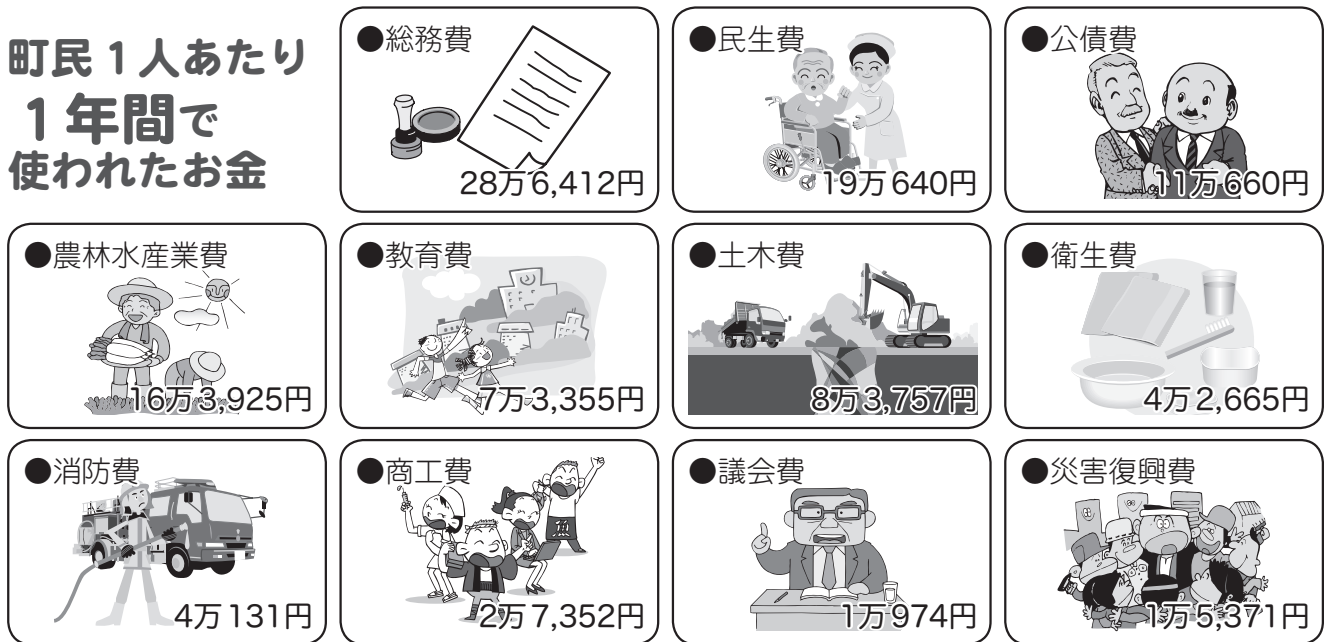
区分	金額
歳入総額	88億9,460万円
歳出総額	85億6,261万円
歳入歳出差引額	3億3,198万円
翌年度へ繰り越すべき財源 (繰越明許費繰越額)	3,026万円
実質収支額	3億0,172万円

平成27年度 一般会計

平成28年9月定例会（第7回）で27年度一般会計、



町民1人あたり 1年間で 使われたお金



決算審査報告

決算審査は、議長を除く13人の委員（議員）で構成された特別委員会を設置し、9月12日（月）、13日（火）の2日間にわたって審議しました。審査の中から主な質疑内容を報告します。

一般会計

問 高速船導入推進事業で実施した調査の結果と今後の展望について

答 町民ニーズ調査の結果について、高速船は必要だとの見が多かったです。導入については採算性の問題もあり今後の課題もあります。

問 毎年、町民税、固定資産税、軽自動車税など町税の未収入があるがその内容は

答 本年度の収入未済額は町税全体で5,800万円あまりありますが、現年度分の各税目については徴収強化し95パーセントの徴収率です。未収入の要因は滞納繰越分が主な未済額になっており、今後も徴収の強化

に努めていきます。

問 高齢者買い物支援プロジェクトの事業内容は

答 各公民館等で高齢者の皆さんにタブレットの写真を見て注文できるシステムで、実証的に8地区公民館と久米島病院で買い物支援を実施し、生鮮食品の要望が多かったことから、冷蔵機能付きの移動販売車を今年度補正で計上しました。

問 青年就農給付金事業について、対象者の人数と、新規就農者への補助数と、導入機械の種類と補助率について

答 継続で受けている方が25名、新規就農者は1名、農機具についてはトラクターが中心でロータリーの補助率は80パーセント

で、新規就農の給付金は100パーセント補助です。

問 航空路拡充対策事業の委託料

答 896万円の決算が上がっているがその効果について

問 委託業務について、ダブルトラックや既存の航空路線として機材の大型化などの調査をしました。

答 委託業務については、ダブルトラックについては対象となる航空会社の絞り込みや可能性の調査を進めており、航空会社間の繊細な部分もあるため時期的には公表するタイミングではありませんが、委員会の中で説明をしたいと思います。

問 アーサ虫防除確立研究調査事業について、どのような対応

答 取り組みをしたのか。

答 県の調査は以前に終了しました

問 県の調査は以前に終了しました

答 分析は以前に終了しました

問 水道事業の経営分析をしているが、久米島町の経営状況と他市町村の状況について

答 県内の他類似町村と比較しても良好な経営状況だといふ分析になっています。しかし、浄水場から各家庭への配水管の更新率、耐震化率の整備率が不十分です。改修については水道基本計画を策定しており、平成30年度に調査委託し平成31年度から各施設の更新を行って、平成40年度に完了する予定です。

特別会計

●水道事業会計

問 水道事業の経営分析をしているが、久米島町の経営状況と他市町村の状況について

答 県内の他類似町村と比較しても良好な経営状況だといふ分析になっています。しかし、浄水場から各家庭への配水管の更新率、耐震化率の整備率が不十分です。改修については水道基本計画を策定しており、平成30年度に調査委託し平成31年度から各施設の更新を行って、平成40年度に完了する予定です。

問 水道事業の計画について、儀間、嘉手苅地区はいつ頃に予定しているか。

基金名	残高
財政調整基金	14億8774万円
地域振興基金	10億5193万円
減債基金	5936万円
地域福祉基金	5507万円
土地開発基金	1億8184万円
中山間ふるさと基金	1872万円
庁舎等新改築基金	5億3106万円
国保保険給付準備基金	2402万円
環境保全基金	91万円
ふるさと納税基金	1972万円
地域雇用創出基金	1136万円
前村幸秀人材育成基金	1億8730万円

基金とは条例により、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て又は、定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産をいう。基金残高が多い方が貯金が多いといえる。

答 現在、真我里地区と銭田地区の接続工事を5年程かけて進めており、その後に儀間地区と嘉手苅地区の実施計画と工事になる予定です。

問 国民健康保険会計

答 決算で実質収支額4千47万円の赤字になっているが、一般会計からの繰入金がありそれを差し引いたら赤字になるのでは

問 沖繩県が毎年公表している、各市町村の財政状況等調査

答 字保険者（市町村）として報告が出ています。

9月定例会 決まったこと

平成28年9月（第7回）定例会は、9月6日から27日までの22日間の日程で行われました。定例会では、平成27年度の決算をはじめ議案12件、認定5件、報告2件、諮問1件、発議2件を審議し、すべて原案どおり可決・採択しました。6日と8日の一般質問では9人が登壇し、活発な審議が行われました。

平成27年度決算 ※全員賛成で認定

- 一般会計決算
- 国民健康保険特別会計決算
- 後期高齢者医療特別会計決算
- 下水道事業特別会計
- 水道事業会計
詳しい内容を2～3ページに掲載

平成28年度補正予算 ※全員賛成

- 一般会計補正予算（第2号）
82億3957万円（4億4586万円増）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
15億2391万円（5219万円増）
- 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
7379万円（226万円増）
- 下水道事業特別会計補正予算（第1号）
2億9907万円（1524万円増）
- 水道事業特別会計補正予算（第1号）

条例の改正 ※全員賛成

- 久米島町手数料徴収条例の一部を改正する条例について
- 久米島町公共駐車場条例の制定について

報告

- 平成27年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告
- 平成27年度久米島町教育委員会の事務に関する点検・評価報告

契約 ※全員賛成

- 動産の買入（久米島町消防本部高規格救急自動車）
契約の方法 指名競争入札
契約金額 2268万円
契約の相手方 沖縄トヨタ自動車株式会社
- 動産の買入（久米島町消防本部高規格救急自動車資器材）
契約の方法 指名競争入札
契約金額 1485万円
契約の相手方 有限会社 エコテック
- 久米島縦断線道路改良工事（1工区）工事請負契約
契約の方法 指名競争入札
契約金額 5184万円
契約の相手方 有限会社 山里土建
- 久米島縦断線道路改良工事（2工区）工事請負契約
契約の方法 指名競争入札
契約金額 5076万円
契約の相手方 国洋建設株式会社

一般審議 ※全員賛成

- 振興通り駐車場指定管理者の指定について

委員任命 ※全員賛成

- 人権擁護委員の任命
高江洲 眞知子 氏（字儀間）

議員提出 ※全員賛成

- 議会活性化特別委員会設置に関する決議
- 「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書
（要約文を15ページへ掲載）

賛否が分かれた議案審議結果 ○は賛成 ×は反対

氏名	喜久村 等	盛本 實	平良 弘光	崎村 正明	吉永 浩	赤嶺 秀徳	仲村 昌慧	喜久里 猛	棚原 哲也	玉城 安雄	安村 達明	翁長 学	饒平名智弘
久米島町公共駐車場条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

問 ふるさと納税の使い道は

答 寄付者の意に沿った形で行う



玉城 安雄 議員

玉城 本町のふるさと納税は、27年度で77件380万と なっている、その活用方法に ついて伺う。

町長 チュラ島作り、チュラ 人作り、島づくりと3つの柱 で用途を掲げ、寄付者の意に 沿った使用方法をしている。

玉城 返礼として地元の特産 品を送るなどしている自治体 もあるが本町ではどうか。

町長 現在特産品等は送付し ていないが、今後関係機関と 調整し、取組について協議し 決定する。

玉城 今後、ふるさと納税を 増やしていくためどのような 政策があるか。

平田企画財政課長 本町が取 り組む施策について使い道 等、寄付者への働きかけは重 要になってくる、各自治体を 参考にしながら検討する。

問 各農業助成金の見直しを

答 早めの支給で対応

玉城 各農家では、各種助成 制度があり経営的にも助かっ ているが、一日満額での購入 後、助成金の支給となってい る、安定的農業経営のため支 給方法を見直すべきでは。

町長 公共料金、税金等の滞 納がある農家は対象にならな い為、納税確認を行っている。 支給方法を見直すと滞納者へ も助成することになるので厳 しい。

玉城 堆肥、肥料等大口生産 農家にとっては購入金額も大 きく経営的にもかなり厳し い、その点からも見直すべき ではないか。

佐久田産業振興課長 予算措 置はされているので、JAに 早めに購入リストを提出して 貰い、早めの支給で対応して

いきたい。

問 一括交付金の執行率は

答 年々上がっている

玉城 一括交付金で建設した じんぶん館はモデル的な事業 として県内外から注目されて いる、久米島高校の魅力化に ついて今後の取組は。

町長 じんぶん館開設で基礎 固めが出来た、今後とも久米 島高校の魅力化の強化充実を 図っていく。

玉城 一括交付金の執行率 は。

平田企画財政課長 繰越も含 めた執行率で今年度は、98. 3%で年々上がってきてい る。



吉永 浩 議員

問 農家の所得向上を

答 農家手取り増える方向で

吉永 甘しょ加工施設への出荷は個人農家では出荷できないと聞いているが。

佐久田産業振興課長 原料の割り振りや品質管理を考えると出荷団体を通した方が原料の確保を容易に行えるため、個人農家から直接は取らない。
吉永 補助事業で作られた施設。株主しか出荷できないことに不公平感を感じる。読谷村では、個人から直接買い取りである。個人農家でも出荷できる仕組みにすべきでは。
佐久田産業振興課長 要望していく。

吉永 農家の芋出荷価格は。
佐久田産業振興課長 農家手取りで多少増える方向で調整中。

吉永 島内で直接出荷できるのであれば、出荷価格があがって然るべき。農家全体の生活を豊かにするために、出荷価格もあがるように働きか

けていくことを要望する。

問 ゴミ出し支援の体制づくりを

答 必要性を関係機関で検討

吉永 日常生活を支えるゴミ出し支援の体制が必要と考えるが。

保久村環境保全課長 一時多量ゴミ、粗大ゴミの収集は行っている。しかし、通常のゴミ出しについては各自での対応となる。
吉永 団塊の世代が75歳以上となる2025年、生活支援の需要がますます増加する。福祉型の日常ゴミ出し支援を先手を打ってすすめていくべきと考えるか。

保久村環境保全課長 プライバシーの問題等もあるが、関係機関と必要性を検討する。

問 地域の要望に対する進捗状況の報告を

答 全要望箇所の報告は厳しい

吉永 27年度、区長や議員からあがった環境整備の要望件数は。

大田建設課長 46件である。
吉永 要望者に対して、進捗状況の報告は。

大田建設課長 修繕工事完了後に現場確認で対応している。
吉永 各地域からあがってくる要望は、地域にとってとても重要。待っている町民の立場を考えると進捗状況の経過報告が必要と考えるか。

大田建設課長 補助事業に向け、県に要望している。国の採択基準が厳しく、全要望箇所の報告は厳しい。



仲村 昌慧 議員

問 銅像建立の進捗状況は

答 本人の意思を尊重した事業を推進

仲村 去年の3月議会で、「元県知事大田昌秀氏の銅像建立については、期成会・記念事業等で特別に取り組むべきと思っている。他市町村の状況や規程等の整備を含め情報収集したい。早い内に本人と協議して、取り組みについても前向きに進めたい。」と述べているが、その後の進捗状況は。

町長 銅像建立は必要であると考えているが、他市町村においても本人存命中の期成事業の実施例は少ないため、大田氏ご存命中の実施は時期尚早と考えている。名誉町民制度の設立や大田文庫の設立等、大田先生の意思を尊重した事業の推進を検討したい。

仲村 大田文庫については合併前から話が上がっているが、実現に至っていない。大田文庫の早い時期の実現を。

町長 図書館の建設、そして

防災センターとの複合施設と合わせてでないが検討している。

問 フットライトの設置を

答 事業化を検討

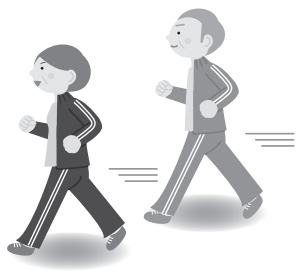
仲村 4年前にフットライトの設置について質問したが、答弁として「早朝や夕刻から宵闇にかけてのウォーカーが大幅に増えている。そうした中で安全で安心してウォーキングが出来る環境の整備はぜひとも必要だと感じている。整備方法については検討したい。」と答えている。町長はフットライトの設置についてどう考えているか。

町長 現在実施している各集落のLED防犯灯設置事業において維持管理費が削減されることが実証済みである。今後LED事業の実績を踏まえ

設置可能か、また、その場合、予算及び地区設定や県道歩道等の占用が可能か協議し調査する必要がある事業化できるか検討したい。

仲村 この4年間全く検討されていない。どうしたらできるかということを考えて1カ所選定してやってみる考えはないか。

大田建設課長 施工管理している方に、フットライトを設置する場合どういった条件が必要か調査させている。経済効果、比較とかやって、モデルとして選定してやりたいと思っている。





平良 弘光 議員

問 県道242号線の整備は

答 再度県へ要望

平良 県道の比屋定集落から展望台までの間で路面の一部凸凹が確認できる。最近の本町においても自転車をスポーツとして活用している島民が多くなってきた。特に展望台から比屋定集落にかけては、かなりのスピードで下っていき、実際に自転車が転倒しそうな場面を見たことが有る。このような危険要因が起きているということは、いつか大きな事故が発生するのではないかと心配である。

町長 凸凹がある箇所については、危険性があると言っており、南部土木事務所に直接要請をしたこともあり、今後早めに整備が実現するよう再度県へ要望していきたいと思う。

問 県道の草刈りは

答 県が対応できない部分は本町で

平良 県道および県管理の公園では雑草が生い茂りとても見苦しい状態になっている。

町長 一昨年までは年2回の

予算で県から島内業者が委託を受けていたが現在は回数を増やして請け負っている。

問 タチジャミ公園は

答 県へ追加事業として要請

平良 タチジャミ公園の展望台整備については、地域懇談会や議会でも取り上げられてきたが、県の第2種特別地域に指定されているため、厳しいとの回答があった。本町が整備計画を立案すれば県の許可はもらえるか。

町長 事業計画を実施する場



タチジャミ公園

合には、自然公園内における開発行為の許可が必要である、第2種特別地域は、建築物、伐採等の規制はあるが、県からの許可は可能だと思



比屋定幼稚園

問 比屋定幼稚園の有効活用について

他にもこんな質問

問 儀間、嘉手苅の歩道の改良は

答 今年度、厳しい



赤嶺 秀徳 議員



県道89号線

赤嶺 三月と六月にも質問した。那覇署と南部土木事務所と協議中である。との答弁であった。改良工事は何時頃から予定しているか、その進捗状況について伺う。

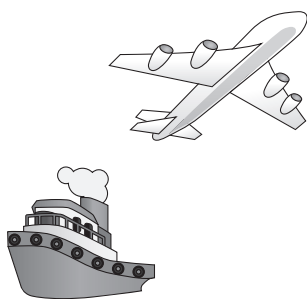
町長 南部土木事務所と調整の結果、那覇署長から南部土木事務所長宛に依頼文書は届いている。工事の開始時期是那覇署と協議して検討するが、予算が確保されておらず、今年度は厳しい。

問 来年の予算が減額されるか

答 状況を見て対応

赤嶺 県の29年度予算が減額され、一括交付金も減額された場合、航空運賃等の離島割引制度に影響が出た場合の対策は。

町長 復活折衝の状況を見て対応を協議する。万一、一括交付金が減額され運賃に影響が出た時は、他離島と連携を図り交通コスト負担軽減事業及び球美の島交流促進事業の維持確保について県に要請する。



儀間川

他にも
こんな質問

問 儀間川の水質汚濁について



棚原 哲也 議員

問 学校施設の耐震化は

答 優先順位で、改善

棚原 学校施設の耐震化が進められているが本町の学校の耐震検査は行われ基準をクリアしているか、町民への公表を。

大田教育課長 耐震基準を満たしていないのは、仲里、美崎、久米島、清水小学校4校となっている。

棚原 何年度に耐震化の計画が完了するのか。

大田教育課長 33年度をめどに予定している。

棚原 耐震基準をみたしていない幼稚園1園とあるが幼稚園は今年統合したばかり。災害発生時や避難等で問題が起こる等は想定されたような意見はでなかったのか。

吉野教育長 今ある施設を使って早急に統廃合をすることで耐震化は話題にならなかった。

棚原 教育庁も各市町村に前倒して耐震化を積極的に取り

組むよう促していくというところである。災害時に弱者と成りうる子ども達を守るためにも迅速な耐震化への取り組みを。

町長 基本設計、工事が終わるまでには36年度を予定している。優先順位をみながら改善していく。

問 クルーズ船受け入れ対策は

答 前向きに検討する

棚原 浮桟橋の設置の箇所についても検討はされているか。

町長 兼城港利用者からも要望があり現地調査も想定してやっている。

棚原 潮の流れ漁業環境にも影響を与えない方式で提案して調査をしてほしい。

町長 職員を派遣しており情報収集も含め前向きに検討す

る。



仲里農村環境改善センター跡地

他にもこんな質問

問 仲里農村環境改善センター跡地利活用について



饒平名 智弘 議員

問 スハラ2号調整池は

答 調査をする

饒平名 スハラ2号調整池は漏水をし、干ばつした場合に、畑に散水ができなくなるため、早急に改修工事はできないか伺いたい。

町長 スハラ2号調整池に関して調査したところ、昭和60年～平成7年度に掛けて、県営かんがい排水事業で実施完成しており、その後、漏水が確認されたことにより再調査し、調整池の補修工事が必要となり、平成17年度～21年度

で団体営基幹水利施設補修事業により再整備された。現在、満水状態にならず漏水の可能性があることを南部農林土木事務所に報告しストックマネージメント事業によりスハラ地区も調査区域の対象とすることで協議中である。

饒平名 どのように整備していくのが町長の考えを伺いたい。

町長 漏水というのは非常に難しい技術があるかと思うが、担当課長からあったとおり県と密に連絡を取り合っており対処していきたいと考えている。



スハラ2号調整池

問 阿里の維持管理は

答 予算措置も含め検討

崎村 阿里の分譲地の販売状況及び維持管理は、どのようになっているか。

町長 全115区画中78区画約68%が販売済み。37区画32%が未売である。維持管理は、年2回か3回の除草作業を行っている。

崎村 分譲地が売れないと維持管理費がかかる。売れない要因と今後の売れる見通はあるのか。

儀間総務課長 販売価格と近



崎村 正明 議員

傍地の地価が下がっていること。島外のIターン向けのイベント等で、告知等も力を入れていきたい。

崎村 特に、ギンネムなど生い茂り荒れ放題になっているがその状況を行政は把握できているのか。

儀間総務課長 大きな樹木にまで発展し大がかりな除草作業をしないと間に合わない状況にあり、今後は、効率的な管理方法を検討している。維持管理費も、どんどん膨らんでいる状態である。

崎村 年次計画をすれば、草刈機で除草でき作業量も減少し、経費も削減し、管理もしやすくなると思うが行政はどのように考えているか。

儀間総務課長 今後予算措置も含め課内及び関係課で検討したい。



阿里地区



盛本 實 議員

問 地域経済に及ぼす影響は

答 町の総生産を増大させる

盛本 本来、「公共工事」は

社会資本整備を行うことを目的としているが、本町予算の約2割程（14億円〜15億円）の工事費を地元建設業者に発注することにより地域に及ぼす経済波及効果に計り知れないものがあると思われるが今後の取り組みについて。

町長 公共工事によって建設された社会資本が産業活動や町民生活に影響し、生産能力や生活レベルの向上をもたらす効果が期待できるため、今後も公共事業採択に向けて推進していく。

問 農道整備は

答 補助事業・交付金事業で

盛本 土地改良整備地区外の農道整備については補助事業での整備は難しいとの事であるが、他の方法による整備の

可能性は。

町長 補助事業での対応は厳しいが、地域からの整備要望が多いことから、交付金事業やその他の方法で検討していく。

問 謝名堂川の整備を

答 整備方法は県と調整

盛本 謝名堂川の整備については、住宅地、学校及び役場等々人口集中地域内を通過するため集落環境と合致した工法が必要であるが管理者である沖縄県とは十分調整が図られているか。

町長 町道と河川の管理用通路総合利用、橋梁や排水路等



謝名堂川

の河川における工作物等については調整を予定している。

その他必要に応じて調整をしていく。

問 パークゴルフ場の管理は

答 指定管理を検討

盛本 質の高いパークゴルフ場の維持管理を行うためには、管理人の安定雇用と管理技術の向上が必要と思われるがその対策は。

町長 管理人の管理技術の向上を図るためには県内外への技術研修の実施、また安定雇用については民間への指定管理による可能性を検討する。



パークゴルフ場

■平成28年8月 ■■■■■■■■■■

- 1日・第2回沖縄県市町村総合事務組合運営委員会に議長出席
- 3日・那覇市議会の議会報告会に議員出席
- 4日・町村議会議長会正副議長・正副委員長研修会に議長ほか出席
- 5日・佐賀市中学生交流歓迎式に議長出席
- 10日・沖縄県介護保険広域連合(全員協議会・研修会・議会運営委員会)に議員出席
- 12日●**広報委員会**
- 13日・久米島まつり(大綱曳き)に議長ほか出席
- 17日・みどり丸慰霊祭に議長出席
- 19日・後期高齢者医療保険広域連合会定例会に議員出席
- 20日・JA組合員感謝の集いに議長出席
- 21日・字西銘角力大会に議長ほか出席
- 23日・県土木建築部と南部市町村との行政懇談会に議長出席
- 24日・南部地区市町村議長会定例会に議長出席
・沖縄県介護保険広域連合定例会に議員出席
- 25日●**議員全員協議会(終了後、島内現場視察)**
・久米島商工会との意見交換会に正副議長出席

■平成28年9月 ■■■■■■■■■■

- 2日●**議会運営委員会**
- 4日・久米島町防災訓練に議長ほか出席
・字仲地角力大会に議長ほか出席
- 6日●**9月定例会**
- 7日・肉用牛共進会に議長ほか出席
- 8日●**9月定例会**
- 9日●**9月定例会**
- 11日・久米島小・大岳小・美崎小運動会に議長ほか出席
- 12日●**決算審査特別委員会**
- 13日●**決算審査特別委員会**
・内閣府武川審議官表敬・島内視察に議長対応

- 14日・町敬老会に議長ほか出席
- 15日・ハワイ郡政府、議会議長表敬・懇親会議長ほか出席
- 16日・ハワイアンフェスティバルに議長ほか出席
- 17日・久米島郷友会連合会との交流会に議長出席
- 18日・比屋定小・仲里小・清水小運動会に議長ほか出席
- 21日・平成28年度東北楽天ゴールデンイーグルス久米島協力会評議委員会に議長出席
- 22日・兼城獅子舞に議長ほか出席
- 27日●**議会運営委員会**●**9月定例会**●**広報委員会**
- 29日・鶴保沖縄担当大臣表敬に議長対応
- 30日・久米島経済ネットワーク名刺交換会

■平成28年10月 ■■■■■■■■■■

- 2日・久米島町古典民謡大会に議長ほか出席
・清水小チャリティーグランドゴルフ大会に議長ほか出席
- 5日・久米島パークゴルフ協会理事会に議長出席
- 6日●**議員全員協議会**
- 8日・久米島袖催事に議長出席
- 9日・町民運動会に議長ほか出席
- 12日・町村議会議長会定例総会に議長出席
- 13日・町村議会議長会町村議会議員研修・交流会に議長ほか出席
- 14日・離島振興市町村議会議長会臨時総会に議長出席
・久米島かんしょ加工施設の竣工式・操業開始式・祝賀会に副議長ほか議員出席
- 18日・平成28年度歿魂祭に議長出席
- 19日・平成28年度第2回「沖縄県地域観光協会等会議」に議長出席
- 23日・久米島マラソン大会に議長ほか出席
- 24日・2016ワールドワイド久米島フェスタに議長ほか議員出席
- 25日・世界の久米島ンチュ大会に議長ほか出席
- 27日・全国離島振興会議に議長出席
・岡山県議会議員行政視察に副議長対応

編集後記

去る10月3日、台風18号は久米島を直撃し、サトウキビや芋、野菜また牛、牛舎など農家に被害が各地で相次いだ。しかし人的被害は災害対応で町職員が、ガラスで顔を切る軽傷を負った以外は、病院に運ばれる怪我人は一人も出なかった。久米島町は、今回の台風18号は特別警報が出ており、町は早めに避難勧告をした。このため島民100人余りが町指定の避難所に避難した。早目の取り組みで人的被害がなかった。

今後台風は強く大型化をすると思うので、町民が安心・安全に暮らすためにも、今回のように早目の取り組みはとても大事だと思う。

(饒平名)

「義務教育費国庫負担拡充」及び教育条件整備のための意見書

日々、教育の発展のために、御努力いただいていることに敬意を表します。

さて、今日の教育の抱えている課題を解決するためには、地域や子どもの状況を踏まえ多様な教育活動が推進できるよう、「当事者」である学校や市町村教育委員会が主体的に運営できる仕組みに改善することが喫緊の課題です。

そのためには財政的な保障が必要であり、それは国としての責務です。しかし、教育的議論と国・都道府県・市町村の教育の役割をどう担うかの検討も十分なされないまま国庫負担金の大幅な見直しがされ、国は義務教育の国庫負担割合をこれまでの「2分の1」から「3分の1」に削減しました。

現在も義務教育費国庫負担金全額の一般財源化を推し進めようとする動きがあります。

義務教育費国庫負担が無くなれば、自主財源の厳しい地方公共団体は、義務教育に十分な予算を回すことができなくなり、地方公共団体間での教育条件に大きな格差が生じます。特に、多くの離島僻地校を抱える沖縄県は非常に深刻な状況に置かれることが予想されます。

子どもたちの教育条件に、地域による格差を生じさせてはなりません。少なくとも憲法に保障された義務教育においては、全国均質の教育条件を国の責任で保障すべきです。

つきましては、以下の事項を強く求めます。

記

- 一、教育の機会均等とその水準の維持向上を図るため、その根幹となる義務教育費国庫負担制度を堅持し、早急に国の負担を（2分の1以上に）拡充すること。
- 一、教職員定数改善計画を速やかに実施するとともに、学校現場に必要な教職員を確保し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門職の配置を正規職として拡充すること。
- 一、意欲と情熱を持って教育に取り組む優れた教員を確保するため、人材確保法を堅持し、勤務実態を踏まえた教員の処遇改善に努めること。
- 一、教育関係予算を増額し、充実させること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成28年9月27日

沖縄県島尻郡久米島町議会

内閣総理大臣

文部科学大臣・教育再生担当大臣

議会だより57号（9月号）の一部訂正について

平成28年9月1日に発行しました、議会だより57号の2ページの平成28年度補正予算の国民健康保険特別会計補正予算（第1号）の数字に誤りがありました。

右記のとおり訂正のご案内をさせていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

（単位：千円以下切り捨）

平成28年度補正予算 ※全員賛成
・国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
1億4717万円（78万円増）

↓ 訂正後

平成28年度補正予算 ※全員賛成
・国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
14億7172万円（78万円増）

表紙写真・題字を募集します。

表紙に町民の応募による写真や題字を掲載しています。

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。

詳細は、**議会事務局**

985-7128 まで

島内現場視察

8月25日（木）全員協議会終了後、全議員で島内現場の視察を行った。くめじま山羊振興活性化事業（平成27年度事業）、久米島縦断線道路整備事業、かんしょ加工施設建設整備事業、大原下線整備事業、新興通り整備事業、水産物供給基盤機能保全事業（儀間漁港防波堤）、農林水産施設災害復旧事業（儀間漁港沖防波堤）7カ所を視察した。工事の進捗状況や、問題点を確認した。



くめじま山羊振興活性化事業（平成27年度事業）



新興通り整備事業



久米島縦断線道路整備事業



かんしょ加工施設建設整備事業



水産物供給基盤機能保全事業
（儀間漁港防波堤）
農林水産施設災害復旧事業
（儀間漁港沖防波堤）



大原下線整備事業

